

横田基地へのCV-22オスプレイ配備に関する情報提供のあり方について(要請)

横田基地周辺市町基地対策連絡会では、横田基地への CV-22 オスプレイ配備に関する早期の情報提供を、これまで何度も要請してきたところである。

そのような中、平成 29 年 3 月 14 日にオスプレイの配備が最長で 3 年遅れる旨の報道が、さらに同年 3 月 16 日には「横田配備遅れは要員不足が理由」という報道がなされた。

いずれも、横田基地周辺に所在する我々地元自治体に事前に情報提供されることなく、報道が先行したことは誠に遺憾である。

については、配備遅れの理由に関する報道内容の事実確認を求めるとともに、改めて次の事項について適切な対応を取られるよう要請する。

○オスプレイ配備のほか関連する情報を、迅速かつ正確に提供すること。

○CV-22 の配備開始は、これまで「2017 年後半」という説明を受けてきた。今般の説明における当初計画は「2017 米会計年度の第 4 四半期」と内容が変わっている。この経緯について説明すること。

平成 29 年 3 月 21 日

北関東防衛局長 平 井 啓 友 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	藤野勝
羽村市長	並木心
瑞穂町長	石塚幸右衛門

幹事 瑞穂町長 石塚 幸右衛門